

民間を含む井戸の調査

令和6年度
府中市一般会計補正予算案に計上

日本共産党

府中市議団ニュース

党市議団が重ねて要望

府中市内の井戸から「PFAS」有機フッ素化合物が高い濃度で検出されています。しかし、市は予算に水質調査を計上しませんでした。汚染実態を把握し市民をまもるため調布市が実施した事例も紹介し、民間井戸の調査を要望しました。

24年第1回定例会 一般質問（からさわ地平）

東京都は今年度から水質調査をおこなった自治体に費用の3分の2を補助する制度を実施。しかし、府中市では活用されていませんでした。府中市も都の制度を活用し希望する民間井戸の調査を実施し、安全に利用できる環境をつくるべきと求めました。

24年第2回定例会 一般質問（竹内 ゆう子）

東京都が実施したPFAS地下水調査

府中市① 260ng/l (R4年調査)

府中市② 120ng/l (R5年調査)

府中市③ 99ng/l (R5年調査)

府中市④ 8.1ng/l (R3年調査)

は国の暫定目標値50ng/lを上回った結果
東京都水道局の調査結果より作成



他の井戸も調査が必要!

有機フッ素化合物 (PFAS) とは？

これまで泡消火剤などに使用されてきた物質。自然界で分解されず人体や環境に残る性質があり、発がん性や出生時の低体重の増加など健康被害が指摘されています。

横田基地を含む調査
住民への血液検査

政府も責任もって調査・規制を



衆議院東京30区 国政対策責任者

早川 かん

日本共産党 府中市議団



からさわ 地平



竹内 ゆう子